



あなたはどちら？



自分はどうか「はい」か「いいえ」で答えてみましょう。

- | | |
|-----------------------------------|----------|
| 1. 女子が大工になりたいのは変だと思う。 | はい / いいえ |
| 2. 男子が保育士になりたいのは変だと思う。 | はい / いいえ |
| 3. 教室のそうじや片づけは、女子に向いていると思う。 | はい / いいえ |
| 4. 男の人が家事をしないことは気にならない。 | はい / いいえ |
| 5. 料理や洗たく、そうじなどの家事は、女の人がするものだと思う。 | はい / いいえ |
| 6. お金をかせぐ仕事は、男の人がするものだと思う。 | はい / いいえ |

それぞれの質問について、どう思いましたか？

「女だから」「男だから」と決めつけてしまうことはありませんか？

1~2は「~らしさ」、3~6は「役割」の決めつけに関する質問でした。

「はい」が多かった人は、無意識に決めつけをしているのかもしれない。

友達や先生、家族、身近な人といっしょに、もう一度考えてみましょう。



自分は自分でいいんだよ。

**同じ人間なんていないんだから、自分らしく生きよう。
そして、相手が「その人らしく」生きることも大切にしよう。
おたがいに認め合えば、みんなが自分らしくいられるから。**

保護者のみなさまへ

このリーフレットは、お子さんが自分らしく成長してくれることを願って作成しています。

大人が無意識のうちに「当たり前」の枠の中に当てはめてしまい、
一人ひとりの可能性や選択の幅を狭めることのないようにしたいものです。

このリーフレットが、お子さんと話をしながら
いっしょに考えてみるきっかけになれば幸いです。

「当たり前って、いったい何なんだろう？」

こんなことを考えたことがありますか？



仕事は男性がして、家事は女性がする。
これは、だれが決めたことなの？

女らしくしろ、男らしくしろって言う人がいる。
その考えを、押しつけてしまっているの？

女性も仕事をして、男性も家事をしたっていい。
決めつけられた「らしさ」とらわれなくていい。

**自分らしさを大切にしてほしい。
そして、相手のその人らしさも
大切にしてほしい。**



**一人ひとりが自分らしさを、
そしておたがいを
大切にするために。**

苫小牧市男女平等参画都市宣言

先人が築いた歴史と文化に恵まれ 大自然にいだかれて
ものづくりの息吹を感じ 躍動するまち「とまこまい」
かけがえのないこのまちに 新たな光をそそぎ
平和な未来を子どもたちにつなぐため
わたしたち苫小牧市民は
世代や性別を超え 人権を尊重し
いきいきとこころ豊かに暮らす社会の実現をめざし
ここに「男女平等参画都市」を宣言します

私たちは
1 互いに支え合うあたたかい地域をつくります
1 手をたずさえ責任を担う家庭をつくります
1 個性や能力を活かせる職場をつくります
1 平等意識を育てる教育をめざします

平成25年11月17日

苫小牧市

家事は 女の人の役割？

うちはお父さんもお母さんも
仕事をしている。
お父さんの方が早く帰る日もあるのに、
料理やそうじや家族の世話は
全部お母さんがやっている。
どうしてお父さんはやらないのか、お母
さんに聞いたら「昔から家事は女の人の
役割って言われてきたから。自分がやら
なきゃいけないと思っていて」それって、
本当に当たり前のことなのかな？

**家事は女の人の役割って
決まっていることなのかな？**



男の子は 泣いちゃだめ？

家でお姉ちゃんとけんかをして、
ぼくが泣いていたとき。
お母さんがぼくに「男の子なんだから泣
かないの。がまんしなさい。男は男らしく、
強くたくましくならなくちゃ!」と言った。
男だからこうしなきゃいけないなんて、
そんなこと決まっているのかな？

**男らしさとか女らしさって
決めつけてしまっているのかな？**



あなたはどう思いますか？

それぞれの事例を読んで、どう思いましたか？
これらの事例には、大きく分けて2つの「決めつけ」が関係しています。

役割

男の人の役割、女の人の役割

~らしさ

女らしさ、男らしさ

「家事は女の人の役割？」は、「役割」の決めつけ、
「男の子は泣いちゃだめ？」は「~らしさ」の決めつけが関係しています。

無意識に決めつけて、それが当たり前になっていませんか？

**あなたは無意識だとしても、ふとした言動が
相手を苦しめてしまうかもしれません。**

**決めつけにとらわれることなく、
おたがいの「自分らしさ」を大切にしたいですね。**

今、交際相手がいる人も、これからの方も、おたがいを大切にするために
「デートDV」について知っておきましょう。

交際相手からふるわれる暴力を「デートDV」といいます。
次のように、相手を自分の思いどおりに支配しようとする態度や言動が「デートDV」です。

あなたは大丈夫？

- 髪の毛を引っ張る、腕などを強くつかむ
- 怒鳴る、バカにしたり傷つく言葉を使う
- 勝手に携帯電話をチェックする
- 性的な行為を強要する
- 借りたお金を返さない
- デートの費用をいつも払わせる …など

**1つでも当てはまれば、ふたりの関係は
対等ではありません。**

**あなたが被害者にも加害者にもならないために、
ふたりの関係を見直してみましょう。**

ひとりで悩まないで…
相談窓口

配偶者暴力相談支援センター
TEL.0144-84-8985

月～金 8:45～17:15
(祝日・年末年始除く)

NPO法人 ウィメンズ結
TEL.0144-32-0100

月～金 10:00～16:00
(祝日・年末年始除く)

※緊急時は110番へ